

ケウトム・ピリカ ウタラ・ミン テケ アムポロ

美しい心で
仲間（私達）は
手を
つなごう



アイヌ文化パネル

工芸品展

2010年5月26日～28日

午前9時～午後5時（最終日4時）

会場：足立区役所

カムイノミ（雨天決行）

同年6月6日・午後4時～午後6時

虹の広場（足立区・千住新橋右岸）

先住民族アイヌからのメッセージ PART 2
アイヌモシリと首都圏を結んで

6月6日（日） アイヌ古式舞踊公演

入場無料

午後7時～午後9時10分

《会場》生涯学習センター・講堂（足立区・千住新橋右岸）

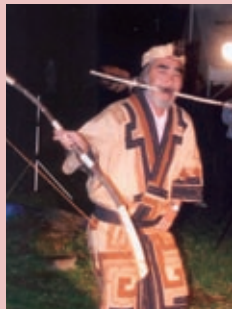
JR 北千住駅（地下鉄日比谷線・千代田線「北千住」）下車、徒歩15分

パネルディスカッション

先住民族アイヌとして生きて



◆司会◆ 中山千夏（作家）



チカップニアイス民族文化保存会
会長 川村シンリツエオリバツク
アイヌ



チカップニ同保存会
伝承部長 杉村フサ



東京アイヌ協会
会長 星野 工（たくみ）



レラの会
平田 幸

講演「いま、先住民族アイヌからのメッセージ」講師：川村会長

【主催】 呼びかけ アイヌ・ラマツト実行委員会 ケウトム・ピリカ実行委員会

【後援】 足立区 荒川区 足立区教育委員会 （連絡先）090(6012)0903（出原：平日・午後6時以降）

●上記の催しを私も推薦します● 旭川アイヌ協議会 おんな組いのち 荒井和子（元アイヌ教員・旭川アイヌ協議会顧問）
岩崎正芳（埼玉県人権教育研究協議会 事務局次長） 岡崎享恭（京都産業大学 講師） 小笠原信之（ジャーナリスト） 金 時鐘（詩人）
佐高 信（週刊金曜日編集人） 辛 淑玉（人材育成コンサルタント） 田中優子（週刊金曜日編集人） 谷口 滋（前東京都同和教育研究協議会 会長）
中山千夏（作家） 朴 慶南（エッセイスト） 針生一郎（丸木美術館 館長） 藤崎良三（全労協 議長） 丸山未来子（おんな組いのち 事務局）



クーリムセ (弓の舞) 居壁太さん



2009年10月「先住民族アイヌからのメッセージPART1」延べ1700人が参加
ポロ・リムセ (大きな輪の踊り) 参加者の皆さんと一緒に舞台上でアイヌ文化を満喫!

先住民族アイヌからのメッセージ PART2の出演者

今回のテーマは、ケウトム・ピリカ (美しい心) で手をつなごう!

- 旭川のチカツプニアイヌ民族文化保存会のみなさん
- 首都圏のレラの会・東京アイヌ協会のみなさん



ポロ・リムセ 平田幸さん(右側)
工藤真由美さん(中央)



トンコリ演奏・居壁太さん(O.K.I.D.U.B
AINU BANDで活躍・東京アイヌ協会)
ムックリ(口琴)演奏・星野工さん



JR北千住駅 (地下鉄日比谷線・千代田線「北千住」) 下車、徒歩15分。
会場電話・03(5813)3730

アイヌモシリのみならず首都圏には5千人から1万人のアイヌ民族が居住しているといわれています。先住民族アイヌの歌や踊りは「明治」以降の同化政策で失われたものもありますが、「どっこいアイヌは生きている!」(山本多助)、先祖の累々たる犠牲の上で民族の心と伝統文化が継承されてきました。いま先住民族としての存在とともに、活発な活動で復権されつつあります。

アイヌの歌と踊りは手拍子と歌で踊り、本来見るものではなくて皆で楽しむものです。出演者も舞台上で精いっぱい民族の心を伝え、踊り、楽しみたいと思います。みなさんもアイヌの声に耳をすまし、参加し、アイヌ文化を満喫してください!

